



愛小だより



令和8年3月24日発行 NO.12

4月の行事予定

～4月の帰宅時刻は午後5時00分です～

日	曜	行事	
1	水	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> 春休み 規則正しい生活を！ </div> 	
2	木		
3	金		
4	土		
5	日		
6	月		
7	火		
8	水	着任式 始業式 入学式 3時間授業 特別時程	
9	木	2年生以上給食開始 街頭交通指導	
10	金	街頭交通指導	
11	土		
12	日		
13	月	街頭交通指導	
14	火	歯科検診（1・3・5年）	
15	水	特別時程 児童委員会① 2計測（2・4年）	
16	木	特別時程 2計測（1・6年）	
17	金	特別時程 1年生給食開始 2計測（3・5年）	
18	土		
19	日		
20	月		
21	火	全校朝会	
22	水	特別時程	
23	木	全国学力・学習状況調査 尿検査	
24	金		
25	土		土曜活動日 全校参観日 2時間授業 特別時程
26	日		
27	月		
28	火	<div style="background-color: #f8d7da; padding: 5px;"> 昭和の日 </div>	
29	水		
30	木		
31			

「卒業・修了にあたっての喜びと期待」

校長 富田 義宏

3月19日の卒業証書授与式。未来への夢と希望を胸に、6年生が本校を巣立っていきました。一人一人の瞳を見ながら卒業証書を渡させていただきましたが、やさしいまなざしでしっかりと目を合わせる子、はにかみながらも柔和な表情を見せる子、…。卒業生108名の凛々しく堂々とした姿と、来年の自分の姿と重ね合わせながら、卒業生を精一杯お祝いしたいという気持ちをしっかりと示してくれた在校生（5年生）の姿に、目頭が熱くなる、本当に素敵な式でありました。

ウイズコロナからポストコロナへと社会が急激に変遷する中、様々な制約・制限の中での窮屈でストレスの多い学校生活を余儀なくされてきました。

その影響もあったと思われるのですが、当時4年生であった皆さんと出会った私は、中学年特有のエネルギー感と共に、対人コミュニケーションにおいて若干の「ツンデレ感」を感じたことを覚えています。

その印象はあまり変わらぬままに今年度を迎えることになるのですが、7月、来釧したカナダ・バーナビー市の中高生アイスホッケーチームとの交流時の皆さんのふるまいを見たとき、私が感じていた「ツンデレ感」のツンは、実は冷たいツンツンのツンではなく、その人を慮るやさしさに由来するのだと感じることができたのです。

「慮る（おもんばかる）」とは、周囲の状況や相手の心情、今後の展開などを「よくよく考える」「思い巡らす」という意味の言葉です。

カナダから訪れた年上のお客様に対し、ある人はフレンドリーに、ある人はやさしく見守るように、ある人は身振り手振りでのいろいろなかかわり方でもてなし、心に残る素敵な交流会を成し遂げてくれた 皆さんの姿に嬉しさと同時に、「皆さんならこの先も大丈夫 やさしさを前提とした人のかかわり方が身に付いている」と確信した瞬間でありました。

式辞では、「6年生が持つ相手の心情を洞察できるやさしさ」について触れさせていただくとともに、卒業生のこれからの幸多きことを祈念いたしました。

本日、24日の修了式をもって本年度の教育活動の全てを終了いたしました。修了式は、この1年間で感じる子どもたちの成長した姿について話をしました。

- 「自分の良さを自覚し、自信を持つことができた子」
- 「ノートのマス目や行からはみ出すことなく、丁寧に書くことができた子」
- 「『おはよう』『さようなら』毎朝と下校時に挨拶・反応できた子」
- 「友達の発言をよく聞き、自分の考えを深めたり、一緒に考えたりできた子」
- 「相手の話を聞いて、一緒に考えて助けることができた子」
- 「学習や習い事、少年団・同好会活動で素晴らしい成績を収めることができた子」…。あげればまだまだありますが、一年間の成長・進化に来年度への期待がますます膨らみます。

最後になりますが、今年度の教育活動にご理解とご支援をいただきました保護者の皆様、地域の皆様、コミュニティスクール推進委員の皆様…本当に多くの皆様に支えられて、学校は子どもの教育活動に力を注ぐことができました。ご支援いただいた皆様に深く感謝いたしますとともに、次年度も変わらないご支援をお願いいたします。

4月の行事について

4月8日（水）
着任式・始業式

2026年度のスタートです。新しい先生、新しい仲間との出会いがあります。

持ち物等については、学年だよりでご確認ください。

4月8日（水）
入学式

13時開式となります。
在校生は、代表者のみの出席となりますが、愛国小の新しい仲間、声をかけていきましょう。

4月23日（木）
全国学力・学習状況調査

6年生が対象の学力検査です。
次年度は、国語・算数の2教科となります。5年生までの学習について、しっかりと復習しておきましょう。

4月25日（土）
土曜活動日・全校参観日

2026年度1回目の参観日となります。**2時間目が授業参観、その後児童下校後に学級懇談**となります。
ご来校をお待ちしております。

★4月の生活目標★

- 相手に聞こえる声で、元気よくあいさつしよう。
- 自分の目で安全を確かめてから道路を横断しよう。

令和7年度も、愛国小学校の教育活動へのご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございました。
次年度も、家庭及び地域の皆様と協働のもと、子供たちの健やかな成長に向けて全力で取り組んでまいります。どうぞ、よろしく願いいたします。

～ご卒業おめでとうございます♪～

3月19日（木）に、愛国小学校第54回卒業証書授与式が行われました。保護者の皆様や5年生に見守られる中、堂々とした姿で卒業証書を受け取ることができました。本当に素晴らしい式でした。108名の卒業生の、今後のさらなる飛躍を願っています。



愛国小学校の卒業生としての誇りをもち、歩み続けてください！



～愛国小を去られる先生方からのメッセージ～

子どもたちのため、そして本校校区（地域）での連携を強めるために誠心誠意、勤めさせていただいたと思える充実した3年間でありました。今後も愛国小へのさらなるご厚情賜りますようお願い申し上げます。ありがとうございました。
校長 富田 義宏（釧路市立釧路小学校へ）

最初に愛国小に来た時に、PTAのバザーでお化け屋敷が企画され、お化け役になったのもいい思い出です。これからも、皆さんの力で愛国小学校を盛り上げていってください。七年間大変お世話になりました。ありがとうございました！
教諭 相澤 新（釧路市立湖畔小学校へ）

子どもたちとともに学び、笑い、悩みながら過ごした日々は、私にとってかけがえのない時間でした。温かく支えてくださった保護者の皆さまにも心から感謝しております。愛国小学校でのたくさんの素敵な出会いを胸に、これからも歩いていきたいと思えます。
教諭 小鹿 桜（弟子屈町立弟子屈小学校へ）

愛国小学校には2年間お世話になりました。すれ違うときに声をかけてもらい、とてもうれしい気持ちになりました。相手を思いやる気持ちを忘れずに、友達と仲良く学校生活を送ってください。ありがとうございました。
教諭 赤田 有美枝（退職）

4年間本当に一瞬でした。愛国小学校に来てたくさんの方の事を教えてもらいました。特に算数の少人数教室の先生だった時には、どの学年の人たちからも挨拶してもらえて、声をかけてもらって嬉しかったです。またどこかで会いましょう！
教諭 中谷 拓人（標茶町立標茶小学校へ）

愛国小学校では2年間お世話になり、子ども達と楽しく賑やかな毎日を過ごしました。昨年行った宿泊研修では、長い距離を歩く事なく歩き抜いたみんなの姿が思い出に残っています。今後も陰ながら子ども達の成長を願っています。
教諭 角 理恵（釧路市立中央小学校へ）

あっという間の4年間でした。児童のみなさんと保護者のみなさんにも様々な所で助けていただき、本当に感謝しております。愛国小学校での経験や思い出は一生の宝物です。これからも愛国小学校を盛り上げるべく日々の学校生活を楽しんでください!!
教諭 板坂 朋弥（浜中町立茶内小学校へ）

再任用最後の年に、理科専科として愛国小学校で子ども達と学習できたことを嬉しく思います。素直で明るい子ども達から毎日元気をもらい楽しく授業することができました。一年という短い期間でしたが本当にありがとうございました。
教諭 物応 昌和（退職）

2年間ありがとうございました。子どもたちや保護者の皆様に支えられて頑張ることができました。ここで経験したすべての時間がかけがえのない思い出です。4月からは遠いところで働くこととなりますが、愛国小学校での経験を大切にしながら頑張ります。
教諭 脇野 玲香（長崎市立戸石小学校へ）

1年間ありがとうございました。短い期間でしたが、愛国小学校で過ごした時間は、とても楽しく、大切な思い出です。初教員、初担任として関わられたこと、とても嬉しく思います。4月からも自分らしく頑張ってください。
教諭 松井 武蔵（釧路市立鳥取西中学校へ）

この度退職し釧路を離れることになりました。愛国小には2007年からの8年間と2023年からの3年間お世話になり、最も長い勤務校になりました。保護者の皆さん教職員の皆さんには大変お世話になりました。ありがとうございました。
教諭 藤田 真一（退職）

毎日、愛国小のみんなの笑顔に癒されながら仕事が出来ました。廊下ですれ違う時に声を掛けてくれたこと、吹奏楽部の子たちと演奏出来たこと、短い期間でしたが沢山の思い出が出来ました。この出会いと環境に感謝しています。ありがとうございました。
事務職員 三浦 結稀（釧路市立創明学園へ）

昨年の9月からステップの担当をさせていただきました。短い間ではありましたが、明るく個性豊かなみなさんとの素敵な出会いと、毎日とても楽しい時間を過ごせたことに感謝しています。ありがとうございました。
教諭 志田 稚佳（退職）

初任者の先生のサポートとして毎週木曜日、お邪魔していました。2つの学級の関わりを通して、愛国小学校の大きなパワーを感じました。そのパワーをこれからの生活にもぜひ活かしてください。今までありがとうございました。
教諭 鳴海 厚（退職）

【釧路愛国西郵便局風景印について】
「風景印」とは、釧路管内67郵便局それぞれが、所在地の名所や特産品などをデザインしたご当地消印なのですが、釧路愛国西郵便局において、当地を代表する風景として、愛国小児童の登下校の様子を素敵な風景印として採用していただきました。地域の皆様の温かい見守りがあること、自分たちの登下校の様子から癒しを得ている人たちがいるということを胸に、安全にそして仲良く登下校してほしいと願っています。

